まちの中から聞こえた声・・・

中町商店街のポーチパークを知ってほしい！遊びにきてほしい！

皆さん、中町商店街にある「ポーチパーク」を知っていますか？
5つの店舗を構え、日替わりで7～8つのお店が変わるちょっと不思議な公園です。平日のみ毎日営業のお店もあります。この公園には屋根があり、水路にそって花があり、荷車を改造したあずまやがあり、日差しの強い日でも風があれば最高に快適な空間です。何よりついつい腰かけたくなる縁側が良いのです。気軽に遊びにきてほしいと出店者の皆さんは言います。「ここが一番好き、癒やされるの」そういってほぼ毎日足を運ぶ人もいます。

病院の移転やスーパーの撤退などで、まち中は閑散としています。銀行までは人が来ても、そこから商店街にはなかなか流れが続きません。もっと白石の人達にポーチパークを知ってもらいたい。少しでも多くの人に遊びに来てもらいたい。買い物の後で、お店の人たちとおしゃべりしてみてください。心がほんわかと温まります。癒やされる公園「ポーチパーク」是非一度お出掛けしてみてください。私たちのまちの公園です。

☆ポーチパークについてのお問い合わせ
ポーチパーク出店者協会
担当事務局　佐藤　弘子
TEL　090-9747-8005

編集後記

サロン情報誌を作ろう！と決めてから6か月がたち、やっと第1号ができあがりました。まだまだ拙い冊子ですが、白石で活動する皆さんを、どんどんご紹介していきたいと思っています。
応援、よろしくお願いします。
地域支援係　山家　結美

平成28年11月22日　高齢社会と地域づくりを考える研修会　(入場無料)

[講演]淡路市社会福祉協議会　参事　岩城(いわき)　和志(かずし)　氏
[場所]白石市中央公民館　大ホール
[時間]午後1時30分～午後3時30分
[主催]白石市・社会福祉法人白石市社会福祉協議会
[後援]白石市民生委員児童委員協議会

わがまち白石には、10数年前から地域の高齢者の方々が、お茶飲みやお昼ご飯を食べながらおしゃべりをしたり、健康体操をしたり、集まって楽しく過ごす「ふれあいサロン」が30数か所あります。このような集まりが介護予防にとても有効です。この研修では、そんな「集いの場・通いの場」をとおして地域住民の方々とともに「住民主体の地域」を目指し、長い月日をかけて確実に作り上げてきた淡路市社会福祉協議会から講師を招き、「地域づくり」について勉強します。地域の皆さんと心を一つにして実践して行くことを目的とします。白石は私たちみんなのまちです。市民の皆さん、商店街の皆さん、行政、専門職、市内一般事業所(者)等の皆さん、一緒に考えていきましょう！！

ふれあいサロン情報誌

平成28年10月発行
第　1　号

まちしるべ

社会福祉法人　白石市社会福祉協議会
〒989－0231　宮城県白石市福岡蔵本字茶園62－1
info@shiroishi-shakyo.jp
TEL：0224－22－5210
FAX：0224－22－1571

01　深南サロン（福岡深谷南区）

・・・歌が大好き、元気なサロン・・・

昔からの友人知人、なんでも言える仲間と言う感じ。みんなが各々の事をよくわかっている。以前から健康体操や脳トレに励んでいるおかげか、お元気なサロン。陽気な会話に満面の笑顔。４月には送迎バスを頼んで丸森の「あぶくま荘」へ日帰り旅行。温泉に入って、おいしいご飯を食べて、カラオケして、ほんとに楽しいよ～と声をそろえる。月に１度、西区のコスモス会さんと合同で講師を招いて健康体操をする。主に脳トレしながらストレッチ・筋トレをする。ちょっとしたゲーム感覚でできるので、とても楽しい。参加者の柔軟な体にびっくり！元気の秘訣は「笑い」「食」「健康」です。

●最近の悩み事

参加者の高齢化で、なかなか次の担い手がいないこと。

活動名（サロン名）		深南サロン
運営主体	（団体種別）	住民有志
	（名称）	深南サロン
開催日（開催頻度）		月２回（１日、15日）
開催時間		10：00～12：00
参加費		２００円
活動の内容	（活動対象）	地域住民
	（活動）	集いの場、見守り、食事、学習、健康体操
コーディネーター（機能）		民生委員　佐藤　芙美子さん
		発起人、参加者への声掛け、活動の調整役
運営スタッフ		佐藤芙美子さんの他、石田壬子（じんこ）さん、他参加者各々が手伝う
開催場所		南区集会所
所在地		白石市福岡深谷字六角
協力・連携		老人会、参加者
活動開始時期		平成 23 年４月～
運営財源		サロン助成金、参加費、各々の持ち寄り

02　みどりの会（小原赤井畑地区）

・・・女性だけの憩いの場・・・

平成１９年に大熊が火事になり、みんなで炊き出しをした。そのお礼に自治会から１万円をいただいたが、分けるよりみんなで美味しい物でもたべようと、お寿司を食べたのがきっかけ。サロンの助成金が始まるずっと前から、みんなでお金を出し合い、集まってお茶っこするのを楽しんできた。「ここでの話はここだけで」が暗黙の合言葉。色んな出来事を面白おかしく話し、みんなで大笑いしている。半沢さんは毎日大きな飼い犬を連れて散歩しながらパトロール。自分では運動を兼ねた散歩のつもりだが、見かけない人がいたら声をかける。「やましい人はそれだけで逃げて行くからね！」。集まりは月１回だけど、電話ではたくさんおしゃべりして情報交換しているそう。

●最近の悩み事

みんな元気に楽しくしているので、今のところ特にない。

活動名（サロン名）		みどりの会
運営主体	（団体種別）	住民有志
	（名称）	みどりの会
開催日（開催頻度）		月１回　第３水曜日
開催時間		10：00～11：30
参加費		３００円（春のお彼岸では５００円）
活動の内容	（活動対象）	地域住民
	（活動）	集いの場、見守り、食事
コーディネーター（機能）		半沢　富士子さん
		発起人、参加者への声掛け、活動の調整役
運営スタッフ		参加者各々が手伝う
開催場所		赤井畑集会所
所在地		白石市小原字赤井畑
協力・連携		参加者全員
活動開始時期		平成１９年大熊の火事の炊き出しから始まった。 サロンとしては平成 20 年６月～
運営財源		サロン助成金、参加費、各々の持ち寄り